

# 令和 7年度予算見積調書

課室名：社会福祉課  
 担当名：総務・社会福祉担当  
 内線：3221

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
S31	再犯防止推進事業		一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	再犯防止推進事業		
事業期間	平成30年度～	根拠法令	再犯の防止等の推進に関する法律第8条、第24条			針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール 3	
					分野施策	0206 生活の安心支援	SDGsターゲット 3-5		
1 事業概要			5 事業説明						
再犯防止対策を推進するため、埼玉県再犯防止関係機関連絡会議を設置するとともに刑事司法関係機関と地域の社会資源をつなぐネットワークの構築を行う。また、満期出所者や執行猶予者等の再犯防止を図るため、相談窓口を周知するためのパンフレットを作成する。			(1) 事業内容						
ア 埼玉県再犯防止関係機関連絡会議の設置・運営 483千円			ア 再犯防止推進関係機関連絡会議の設置・運営 483千円						
イ 地域における再犯防止推進強化事業 300千円			イ 地域における再犯防止推進強化 300千円						
2 事業主体及び負担区分			(2) 事業計画						
ア(県10/10)			ア 連絡会議、庁内会議、市町村担当者会議 各1回開催						
イ(県1/2・国1/2)			イ 地域再犯防止推進交付金を活用して、再犯防止パンフレットを作成し、各種相談窓口を周知するなど、満期出所者や執行猶予者等を支援する。						
3 地方財政措置の状況			(3) 事業効果						
なし			ア 刑事司法関係機関との連絡会議を開催することにより、埼玉県再犯防止推進計画の進捗状況やより効果的な施策の展開を図る。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			イ 犯罪を犯した者等に各種相談窓口が周知され、地域での円滑な生活復帰につながり、再犯が防止される。						
9,500千円×0.1人=950千円			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況						
			刑事司法関係機関、福祉関係団体、協力雇用主などとの連携を図りながら、対象者の社会復帰及び地域での居場所づくりなどの支援を進めていく。						
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金							
決定額	783	150					633	△60	
前年額	843	150					693		

## 事業内訳書

事業名	再犯防止推進事業		
単位事業名	再犯防止推進関係機関連絡会議の設置・運営事業	予算額	483千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	483	△60	
合計	483	△60	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	249	0	再犯防止関係機関連絡会議委員報酬
旅費	50	0	職員旅費
需用費	104	0	食糧費 消耗品費 資料印刷代
役務費	30	△60	郵券代 郵送料
使用料及び賃借料	50	0	会議室使用料
合計	483	△60	

単位事業名	地域における再犯防止推進強化事業	予算額	300千円
-------	------------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	150	0	地域再犯防止推進交付金 補助率定額
一般財源	150	0	
合計	300	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	300	0	パンフレット印刷代
合計	300	0	